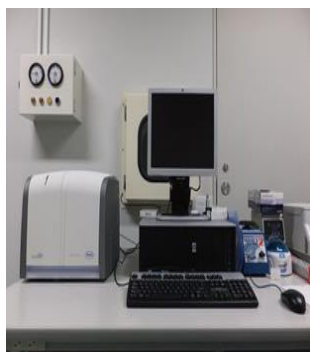


遺伝子解析を中心とした歯科基礎医学研究を進めるための、遺伝子導入装置、核酸抽出装置、サンガー法シーケンサー、次世代シーケンサーである454 GS ジュニアシステムなどを備えている。遺伝子の発現解析ならびに細胞の機能分化との関係を検討するセルソーターは分析機器施設に設置している。



シーケンスシステムGSjunior (ロシュダイアグノスティックス)

細菌ゲノム情報、ヒト遺伝子の多型解析・発現解析ができるベンチトップサイズのシーケンサー。



スパイラルプレーター EDDY JET2 (IUL社)

専用のディスポーザブルマイクロシリンジを用いることで、試料の吸引から寒天平板上への螺旋塗抹まで可能な自動プレーター。



高速冷却遠心機 himac CR22G (HITACHI)

ローターを交換することで15 mLのコニカルチューブから1.5 Lの専用ボトルを使用可能な高速冷却遠心機。